



## 児童の下校見守り会員21名が一堂に 両校長も出席した懇親昼食会が開催される

小学校が2学期終業の12月22日(木)、北の台小学校と綾北小学校の児童の下校見守りを終えた大上地区社協会員の21名が午後12時50分に大上自治会館へ集まり、お互いの労をねぎらう懇親昼食会が行なわれた。

当日は、北の台小の内藤校長と小松教頭、綾北小の鈴木校長も特別に参加され、始めに市ノ澤会長から日頃の見守り活動に対するねぎらいの挨拶があり、続いて両校長と教頭先生から謝意の挨拶があった後、昼食を共にしながらの意見交換が行われた。

懇親昼食会はなごやかなうちに進み、本年度も新学期の4月から大きな事故もなく2学期を終えた事にお互いに安堵し、そして3学期もしっかり見守ることを誓い合っていました。



ねぎらいの挨拶をする市ノ澤会長



2学期の終業式から帰る児童を見守る会員

## 第2回大上地区目久尻川ウォーキング会も共催

大上走ろう会が主催し、大上自治会と共に大上地区社協が共催した“第2回大上地区目久尻川ウォーキング会”は、11月23日(水)に綾瀬市役所を起点として行なわれた。

当日は、好天に恵まれて午前9時に24名が市役所バス停前に集まり、全員で準備体操をして元気にスタートした。コースは、吉岡の斉運寺、神崎遺跡を見学した後、目久尻川を下って蟹ヶ谷公園で昼食をとり、そして市役所へと戻る約10kmのウォーキングで、途中には会員の江口燿彌さんによる綾瀬史跡などのガイドもあり、全員が元気に完歩し、秋の一日を楽しんでいました。



神崎遺跡で江口さんの説明を受ける



元気にウォーキングする参加者



斉運寺で集合写真